

報道関係各位

2025年7月10日
株式会社クロス・マーケティング

詐欺被害、未遂、不審な連絡を受けた人は半数 知らない電話やメール・リンクは「信用しない」「クリックしない」で詐欺対策

－ 防犯に関する調査（2025年）詐欺編 －

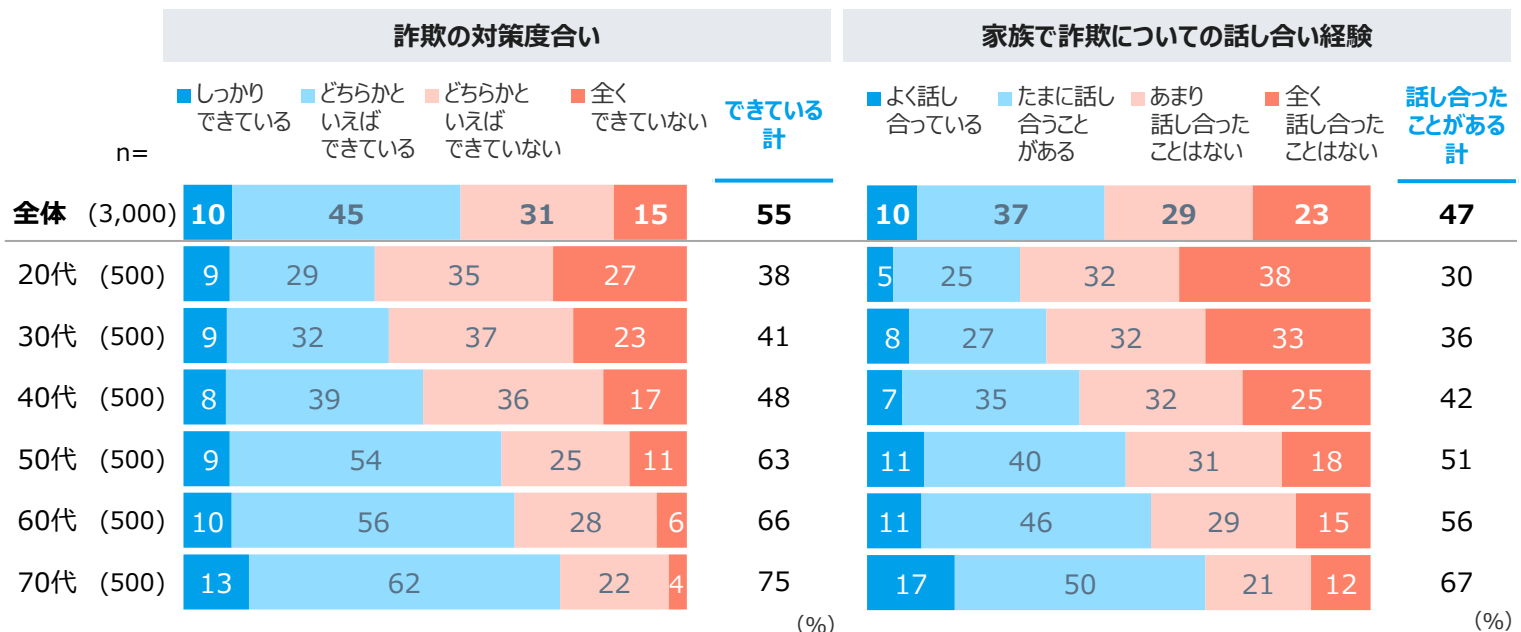
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、2025年6月、全国20～79歳の男女3,000名を対象に「防犯に関する調査（2025年）」を実施しました。2024年に警察が認知した特殊詐欺の被害額は2023年より265億円増の717億6,000万円（確定値）にのぼり、過去最悪でした。今回は、詐欺対策の度合いや家族との話し合い、具体的な詐欺対策、詐欺被害経験とその内容などに注目し分析をしました。

■ 調査結果 （一部抜粋）

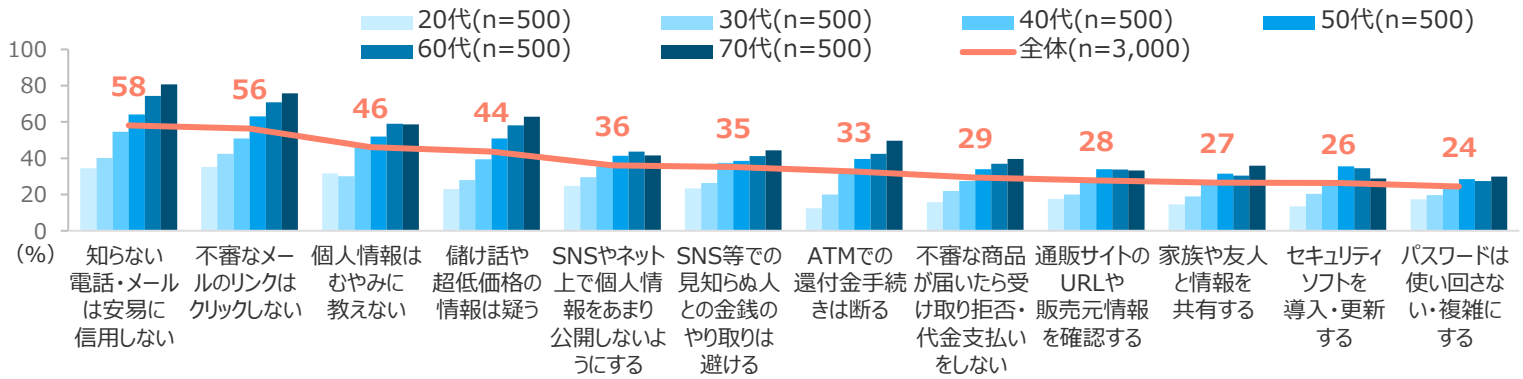
- ✓ **【詐欺への対策度・家族との話し合い】** 詐欺に対する対策は、「しっかり+どちらかといえはできている」が55%、「全く+どちらかといえはできていない」は45%とやや対策ができている人の方が多い。家族で詐欺についての話し合い経験がある人は47%。対策度も家族との話し合い経験も、年齢が上がるほど割合は顕著に高まる。＜図1＞
- ✓ **【詐欺への具体的な対策】** 詐欺への対策として行っていることは、「知らない電話・メールは安易に信用しない」が58%、「不審なメールのリンクはクリックしない」56%、「個人情報やむやみに教えない」「儲け話や超低価格の情報は疑う」が4割台である。上位に上がる詐欺対策は、いずれも年代が上がるほど高まる傾向にある。＜図2＞
- ✓ **【詐欺被害の経験とその内容】** 詐欺被害や未遂、不審な電話やメールを受けた経験は49%であり、60～70代の割合は高い。実際に「詐欺にあった」経験は3%、「詐欺被害にあいそうになったが未遂で済んだ」7%、詐欺が疑われる電話やメールを受け取った42%。詐欺被害にあった・未遂で済んだ人はわずかではあるが、年代による差はなく、全世代が詐欺のターゲットになっていると推察される。＜図3＞ 具体的な詐欺被害は、「投資詐欺・副業詐欺」「偽ショッピングサイト詐欺」「架空請求詐欺、恋愛詐欺（ロマンス詐欺）」で10件以上。未遂に済んだ詐欺は「フィッシング詐欺」「架空請求詐欺」「サポート詐欺」「還付金詐欺」で30件以上。詐欺と疑われる電話やメールでは「フィッシング詐欺」「架空請求詐欺」「偽ショッピングサイト詐欺」「金融機関・警察を装った詐欺」が140件以上と多くの人々が不審な連絡を受けていた。＜図4＞
- ✓ **【具体的な詐欺被害内容】** 実際にあった詐欺被害は、FX、株式、仮想通貨などの投資詐欺、オンラインで支払いをしたが商品が届かない、クレジットカードの不正利用、証券口座の乗っ取り、寸借詐欺などがあがった。＜図5＞

◆ 詳細情報は本レポートに掲載しております。 <https://www.cross-m.co.jp/report/20250710security>

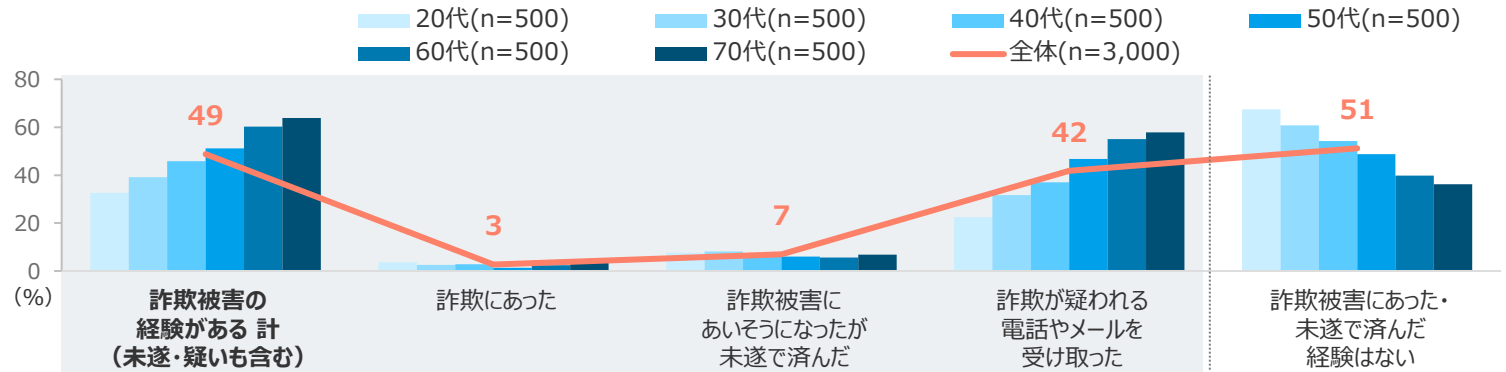
＜図1＞ 詐欺の対策度合い／家族での詐欺についての話し合い経験（単一回答）



＜図2＞ 詐欺への対策（複数回答）※上位12項目を抜粋



＜図3＞ 詐欺被害の経験有無（複数回答）



＜図4＞ 経験した詐欺被害の内容（複数回答）※ベース：詐欺被害にあった・あいそうになった経験がある人／上位10項目を抜粋

詐欺にあった被害内容 (n=81)			詐欺にあいそうになったが 未遂で済んだ被害内容 (n=208)			詐欺が疑われる電話や メールを受け取った内容 (n=1,253)		
1位	投資詐欺・副業詐欺	14	1位	フィッシング詐欺	53	1位	フィッシング詐欺	497
2位	偽ショッピングサイト詐欺	12	2位	架空請求詐欺	43	2位	架空請求詐欺	472
3位	架空請求詐欺、 恋愛詐欺（ロマンス詐欺）	10	3位	サポート詐欺	33	3位	偽ショッピングサイト詐欺	146
5位	フィッシング詐欺、 サポート詐欺	9	4位	還付金詐欺	30	4位	金融機関・ 警察官を装った詐欺	145
7位	口座乗っ取り詐欺	6	5位	訪問販売を装った詐欺	26	5位	サポート詐欺	129
8位	還付金詐欺	4	6位	SNS乗っ取り詐欺	25	6位	還付金詐欺	120
9位	オレオレ詐欺、 SNS乗っ取り詐欺	3（件）	7位	金融機関・ 警察官を装った詐欺	24	7位	投資詐欺・副業詐欺	116
			8位	偽ショッピングサイト詐欺、 投資詐欺・副業詐欺	23	8位	訪問販売を装った詐欺	86
			10位	恋愛詐欺（ロマンス詐欺）	19（件）	9位	オレオレ詐欺	85
						10位	恋愛詐欺（ロマンス詐欺）	66（件）

＜図5＞ 具体的な詐欺被害内容（自由回答抜粋：n=81）※ベース：詐欺被害にあった人

- FXの儲け話で教材を契約させられて60万円騙し取られた
- 仮想通貨を利用した投資詐欺で価格が上がるといわれ積み立てを行ったが偽物のサイト、価格推移の画面を見せられていた
- 投資顧問会社を名乗る企業からの郵送資料や勧誘電話に対応し、株式投資名目で金銭をだまし取られた

- 偽のオンラインショッピングサイト
- 電動自転車が格安で販売されていたサイト→購入の為に振り込み→商品届かず→HPは削除された
- 出会い系サイトでサクラに引っ掛かった
- クレジットカードのフィッシング詐欺に引っかかり数万円の被害に遭った。被害金はカード会社が負担した

- パソコンの画面が真っ赤になり、これを解除するには、お金がかかりますといわれ、電話で指示され、Google Playギフトカードを買って払わされた
- 証券口座の乗っ取り
- 医療費の還付金詐偽
- 商品をレビューして報酬を受け取ったら詐欺に遭った
- 寸借詐欺にあった

■レポート項目一覧

- ☐ 属性設問（性別/年代/未婚/居住地/子ども有無/同居家族/職業/住居形態/自宅の階数/庭の有無/外から庭への入りやすさ/塀の有無/犬の飼育有無/管理人・コンシェルジュの有無/電話所有状況/世帯年収/ポテンシャル・ニーズ・クラスター判別結果）
- ☐ 調査結果サマリー

▼調査結果詳細

- ☐ 詐欺への対策度
 - ☐ 家族での詐欺についての話し合い経験
 - ☐ 詐欺への対策
 - ☐ 詐欺被害の経験
 - ☐ 経験した詐欺被害の内容
 - ☐ 経験した詐欺被害の具体的な内容（自由回答抜粋）
 - ☐ 周囲での詐欺被害の経験
 - ☐ 周囲が経験した詐欺被害の内容
 - ☐ 防犯対策に関する情報源
- ▼参考資料
- ☐ ポテンシャル・ニーズ・クラスター（PNCL）について

◆レポートのダウンロードはこちらから

<https://www.cross-m.co.jp/report/20250710security>

■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ
調査地域 : 全国47都道府県
調査対象 : 20～79歳の男女

調査期間 : 2025年6月12日（木）～13日（金）
有効回答数 : 本調査3,000サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>
所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
設立 : 2003年4月1日
代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。
〈例〉「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」